

患者の皆様へ

2022年6月29日
婦人科

現在、婦人科では、「卵巣明細胞腺癌の発生機序と予後の解明」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では卵巣癌の患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「卵巣明細胞腺がんにおける TERT promoter 変異の解析」

2. 研究の意義・目的

日本での卵巣明細胞腺癌は欧米と比較して頻度が高く、近年増加傾向にあります。私たちは、卵巣明細胞腺癌において、テロメラーゼという腫瘍の増殖に関係している遺伝子の一部(TERT)に遺伝子変異が存在することを報告しました。しかしながら、卵巣明細胞腺癌で見つかった遺伝子変異がテロメラーゼの働きにどのように影響しているかはわかっていません。本研究では、卵巣明細胞腺癌で見つかった TERT 遺伝子の変異が遺伝子発現にどのような影響を与えるかを調べます。また、TERT の遺伝子変異と臨床予後との関連を検討します。

3. 研究の方法

私たちの研究室でおこなっていた「卵巣明細胞腺癌の発生機序と予後の解明,研究代表者：錦見恭子」で解析し報告したデータの再解析を行います。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院生殖医学教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

研究実施機関 : 千葉大学大学院医学研究院 生殖医学

本件のお問合せ先 : 千葉大学大学院医学研究院 生殖医学

医師 碓井 宏和

043（222）7171 内線 5314

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。